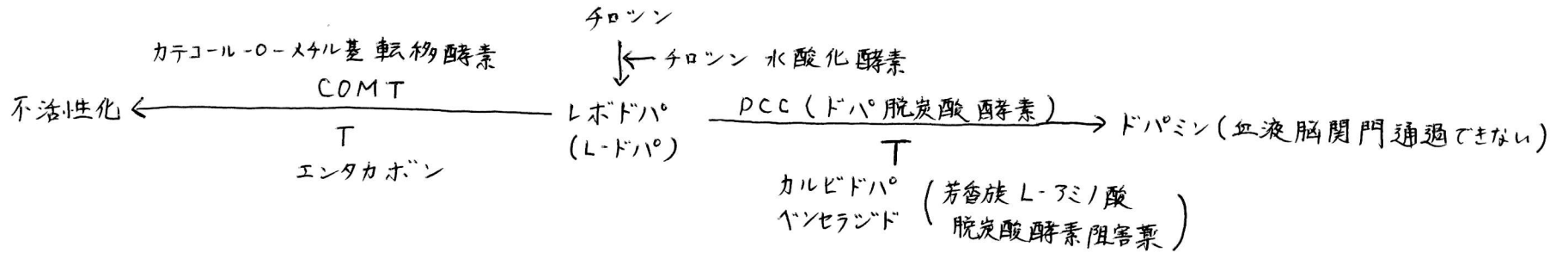


パーキンソン病

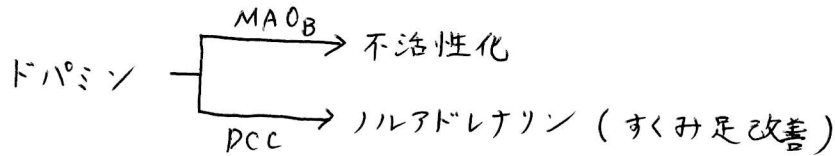
⇒ 黒質緻密帯のドーパミン神経細胞が変性することにより、ドーパミンが減少
振戦・筋固縮・無動・姿勢反射障害(転ぶ)がおこる。



末梢



中枢



MAO-B 阻害薬 (ドーパミン分解阻害薬)

- セレギリン (エプソール)
- ラサキソン (アジレクト)
- サフィナミド (エクシナ)

レボドパ単剤

レボドパ (ドパストン)

レボドパ + DDC 阻害薬 (インセラゾド)

- マドパー
- イーツー・ドパール

ノルアドレナリン前駆物質

ドロキンドパ (ドフラス)
脳内で DDC によりノルアドレナリンに代謝され、すくみ足を改善

レボドパ + DDC 阻害薬 (カルビドパ)

- ドパコール
- ネオドパストン・メネツット
- デュオドパ配合経腸用液
- ガイアレブ配合持続皮下注

COMT 阻害薬

- エンタカポン (コムタン)
- オピカポン (オンジェンティス)

レボドパ + DDC 阻害薬 + COMT 阻害薬

スタレボ